

通常総会

加速する技術進歩を最大活用 — 業界発展のため、情報発信、提案を

プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会(山田周一郎会長)は5月8日、通常総会を東京・千代田区の如水会館で開き、上程された議案を原案どおり承認した。総会後には、共同通信編集委員の太田昌克氏が「日本と世界 内政・外交・経済の課題と展望」をテーマに記念講演を行った。

総会に先立ち、山田会長が次のようにあいさつした。

「国内はもちろん、世界規模でも新たな課題が次々と発生している。これまでのルール、当たり前の考え方、過去の実績といったものを一回リセットして踏襲しない、といった動きが国家間、企業間でも活発化しているようだ。印刷業界も例外なく新しい課題が生まれている。また、円安、物価上昇、人件費の高騰、人材不足といった中長期にわたる課題にも対応していかなければならない。

一方、デジタルを中心に、技術の進歩は加速している。これが業界に変化をもたらすことは明白だ。この進歩を最大限に活用し、これからの印刷業のあり方を検討し、具体的に市場に提示すべき時だ。業界全体にこの取組みを拡大し、われわれのお客様である印刷会社が印刷発注者にこれらの動きを理解してもらうことができるよう具体的な提案を行うことが必要だ。現状と将来の展望を正しくとらえて、会員同士が大いに議論し、さまざまな情報や意見を業界に発信していくことが重要になる。会員の皆様にはご支援をお願いしたい」

2025年度は、会員にとって有意義となる講演会を中心に活動し、会員各社のさらなる発展、向上を図る。ま



山田会長

た、ユーザーおよび関連団体と連携しながら技術・業態の変革に対応した事業活動を展開することで業界の発展に貢献することを目指す。

さらに、従来の委員会・部会活動に加え、伸長著しいデジタルプリンティング分野に関する市場・技術動向調査、意見交換を積極的に行っていく。

記念講演で太田氏は、国内外の豊富な取材経験をもとに、「関税」で注目を集めるアメリカの今後の方向性、日本の政局を予測した。

懇親会では、4月から新役員となった坂口哲哉常任理事、老門武志理事、藤井公一理事が「久しぶりに東京に戻り、『浦島太郎』的な所もあるが、皆さまと共に当会を盛り上げていきたい」(坂口常任理事)、「当会の歴史と年齢がほぼ一緒で皆さまから見れば、若輩者かもしれないが、頑張っていきたい」(老門理事)、「微力ながら、



会員の皆さまの発展に努めていきたい」(藤井理事)と新任のあいさつを述べた。

乾杯発声にあたり、田中志佳副会長が「世界では紛争が起こっている中でビジネスをしているところもある。そういったことに思いをはせながら、ビジネスに取り組み、業界の発展に貢献してほしい。また当会にも若者や

女性に参加してもらえるようにしていきたい」とあいさつし、懇親会へ。

中締めでは、砂子慎一副会長が「紙のニーズは絶対に残る。印刷業界にはまだ未来があると思っている。これからも業界の発展のために貢献していきたい」とあいさつし、お開きとなった。

プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会 役員

役職	氏名	会社名	部署／役職
会 長	山田 周一郎	富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)	代表取締役社長
副 会 長	田中 志佳	(株)SCREEN グラフィックソリューションズ	代表取締役 社長執行役員
副 会 長	砂子 慎一	コニカミノルタジャパン(株)	執行役員 プロフェッショナルプリント事業部長
常任理事	岡崎 真	キヤノンマーケティングジャパン(株)	マーケティング統括部門 プロダクションプリンティング企画本部 本部長
常任理事	中川 武志	コダック (同)	上席執行役員 プリント事業部 プリント営業本部長
常任理事	坂口 哲哉	コニカミノルタジャパン(株)	プロフェッショナルプリント事業部 営業統括部 統括部長
常任理事	山岡 拓也	(株)SCREEN GP ジャパン	執行役員 事業開発統轄部 統轄部長 兼 インサイドセールス部 部長
常任理事	増井 龍太	富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)	常務執行役員 経営企画本部長
理 事	神前 裕樹	エコスリージャパン(株)	執行役員 セールス&マーケティング本部 本部長
理 事	孝月 紀彦	サカタインクス(株)	情報メディア事業部 東京営業部長
理 事	老門 武志	DICグラフィックス(株)	オフセットインキ営業本部 第三営業グループ グループマネジャー
理 事	荻田 竜哉	デュボン・スペシャルティ・プロダクツ(株)	インダストリアルソリューションズ事業部 副事業部長
理 事	藤井 公一	東洋インキ(株)	マーケティング本部 事業企画部2課 課長
理 事	高上 裕二	三菱製紙(株)	取締役常務執行役員 紙素材事業部長
理 事	泥谷 謙司	リコージャパン(株)	執行役員 デジタルサービス技術本部 副本部長 デジタルサービス技術本部 PP事業部 事業部長
監 事	山田 資子	(株)きもと	代表取締役常務
監 事	恵木 賢太郎	東レ(株)	印写システム事業部 部長代理

2024年 会員の集い 会場を如水会館に変更して盛大に

「2024年会員の集い」を12月2日に東京・千代田区の如水会館で開いた。50名超の参加者が懇親を深めながら、抽選会を楽しみ、懇親を深めた。

特別講演では、2大テーマパークV字回復人財育成トレーナー兼コンサルタント、講演家、執筆家の今井千尋氏が、「2大テーマパーク（ディズニー・ユニバーサルスタジオジャパン）流シナジー（相乗効果）を発揮させるチームの考え方とその作り方」をテーマに講演。自身の経験をもとに、人材育成やチーム作りの要点を述べた。

懇親会では山田会長が次のようにあいさつした。

「不安定な環境でどこでも、『厳しい』という声を聞くが、お客様のところに行ったり、業界団体の集まりに参加したりすると、『ここまで苦しいのだから、前を向いて自分たちも変わって頑張っていこう』と意外と前向きな声が多い。われわれにもまだまだやれることがあると感じている。来年もいろいろなことが起こるだろうが、お客様も頑張っている。われわれも頑張っていきたい競争をしながら、いい業界となるように盛り立てていこう」

続いて、新任の岡崎真常任理事が「普段はライバル関係になることもあるが、着任以来、業界全体をよくしようという皆さまの強い思いを感じている。お客様は厳しい状況のなかで、『変えていこう、変化していこう』としている。我々が一体となってお客様を助けて、盛り上げていけるように、皆さまと交流していきたい」、孝月紀彦理事が「お客様には、『前向きに』という空気が出

ているのを感じている。この会でも、そういった空気は感じている。微力ながら、皆さまと一緒に頑張っていきたい」とあいさつした。

乾杯発声では、田中志佳副会長の代理として、桜井広美氏（SCREEN グラ

フィックソリューションズ執行役員）が「来年は50周年と聞いている。節目の年に皆さんとともに、業界を盛り上げていきたい」と述べ、新たな年への期待を込めた杯を挙げた。中締めには砂子慎一副会長が登壇し、「この業界に来て一年が過ぎたが、アットホームで仲のいい業界だと感じている。一方で厳しさがあり、お客様も悩まれている。来年は、この会を通じて、お客様に寄り添い、手助けし、業界を盛り上げていきたい」と述べ、三本締めでお開きとなった。



講演する今井氏

部会の活動

デジタルプリンティング部会が4月11日、キャノンマーケティングジャパン(株)で開かれた。セミナーでは、SCREEN GP ジャパンの星野敏生氏が、2月24日～27日までスイス・ルツェルンで行われた「innovationdays2025」について報告した。

報告では、従来の「インクジェットロール機+後加工機」だけでなく、「枚葉インクジェット+後加工機」のソリューションも目立ったことなどが紹介された。



今後の主なイベント

- ・LABLEXPO EUROPE 2025
9月16日～19日 スペイン・バルセロナ
- ・PACK PRINT INTERNATIONAL
9月17日～20日 タイ・バンコク
- ・全日本光沢化工紙全国大会（大阪）
9月26日 大阪キャッスルホテル
- ・JAPAN PACK2025
10月7日～10日 東京ビッグサイト
- ・全日本印刷工業組合連合会 70周年記念式典
10月10日 東京會館
- ・全日シール第67回年次大会 大阪大会
10月24日 シェラトン都ホテル大阪
- ・第27回エコプロ
12月10日～12日 東京ビッグサイト
- ・page2026
2026年2月18日～20日
サンシャインシティコンベンションセンター

IGAS2027開催決定

2027年8月5日(木)～9日(月)までの5日間

IGASを主催する一般社団法人日本印刷産業機械工業会（森澤彰彦会長）とプリプレス&デジタルプリンティング機材協議会（山田周一郎会長）は5月22日、「IGAS2027（国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展）」の開催日程が決定したことを発表した。会期は2027年8月5日(木)から8月9日(月)までの5日間、会場は東京・有明の東京ビッグサイトを使用する。

IGAS2027は、前回のIGAS2022から5年ぶりの開催となる。

印刷会社の顧客であるブランドオーナー視点に立ち、印刷およびクロスメディアにおけるテクノロジーとソリューションを提案する。

また、主なイベントとして、スペシャルナビゲータに著名人を迎え、さまざまなコンテンツをIGAS公式Webサイトでライブ配信する「IGAS LIVE TV+」、印刷会社およびブランドオーナー企業からパネリストを迎え、ビジネスに直結する具体的な有用な情報を提供する「PANEL DISCUSSION」、IGAS全体のトレンドや、さまざまなテーマを設定して専門的な情報を提供する「TOUR」などを実施する。

なお、出展申込に関する詳細、IGAS2027テーマ、イベント詳細については、今年10月に予定している「IGAS2027出展者募集開始記者発表会」で告知する。



IGAS2027：国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展
International Graphic Arts Show 2027

主催

- ・一般社団法人日本印刷産業機械工業会
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8
機械振興会館401-2号室
- ・プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町534
川尻ビル2階（株）印刷出版研究所内

開催期間

- ・搬入 7月31日(土)～8月4日(水)
- ・展示会 8月5日(木)～9日(月)
- ・搬出 8月10日(火)～11日(水)

開場時間

10時～17時（初日のみ11時～17時）

入場料

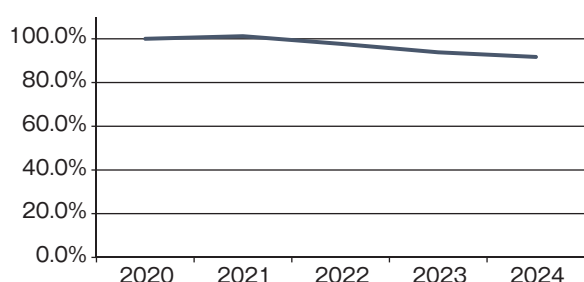
当日販売 2,000円、事前登録の場合は無料

会場

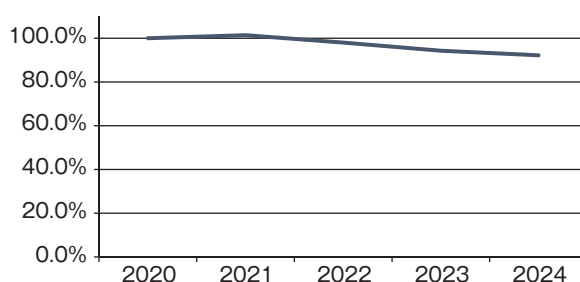
東京ビッグサイト 東展示棟
〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1

【感光材出荷量推移】

●オフセット版材出荷量推移（2020年を100として）



●CTP版出荷量推移（2020年を100として）



●印刷用フィルム出荷量推移（2020年を100として）

